

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	平成29年度 第1回文化財保護審議会
開 催 日 時	平成29年6月10日（土） 14時00分 ～15時30分
開 催 場 所	歴史民俗資料館 会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：蓮沼会長、内野副会長、國委員、清水委員、瀬川委員、多田委員 檜崎委員、原田委員 欠席者：城崎委員、田代委員
議 題	1 むさしむらやま歴史散策コースについて 2 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1について コースについて、各委員は情報収集を行うとともに、事務局サイドは様々な形で寄せられる情報を集約し、再度議題として議論することとした。 議題2について 次回審議会については、9月9日（土）に開催することとした。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	議題1について ○ 検討課題としては、東京少年飛行兵学校周辺のルートを変更して散策コースの中に組込むかということですか。組込むのであれば、資料にある通りにするか、これに付加えるということですかね。 ○ 東西南北にする方法、方角に関係なくABCDとしても良いのでは。 ○ 確かに、南方面に何も無いのは少し寂しい気がしますし、実際には南方面の残堀地区などは見るものもありますし、自転車道の東京水道の山王森公園などは、貯水池を造る時のコースであって古いものも残っている。メインになるのは東京少年飛行兵学校跡地を中心とするコース、それから南西については従来北側の神社やお寺等、大きくは四分割くらいにして設定するのが良いと考える。 ○ 現在のコースの距離は7、8kmで、これが長いという意見があるのであれば、距離は5、6km程になるのが良いのか。 ○ 一つひとつをじっくり見るには、8kmもあると半日では済まないことになる。ただ歩くだけなら、2、3時間あれば十分である。 ○ 現在のコースは取り敢えずそのままにして、南のエリアでどのような地点があるか整理し、モデルコースを設定することがまず先ではないのか。

会議の公開・ 非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公 開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非 公 開 ※一部公開又は非公開とした理由 []	傍聴者： 0 人
-----------------	--	----------

会議録の開示・ 非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開 示 <input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非 開 示（根拠法令等：)
------------------	--

庶 務 担 当 課	教育部 文化振興課 歴史民俗資料館グループ（外線：560-6620）
-----------	------------------------------------

